



全500シリーズ一体型オイルセパレータ  
設置説明書:アクセス可能

EPA ガイドラインおよび業界の慣習に従ってください。

1. セパレータを暖かくて風通しのないエリアに置か、または断熱材でセパレータを包んでください。
2. セパレータを、コンプレッサに近くコンプレッサとコンデンサの間で、しかも迂回パイピングの上流(手前)に垂直に設置します。
3. 振動の可能性を最小限にするために、セパレータと関連パイピングを正しく締めてサポートします。
4. セパレータに出入りする管は、セパレータ接続部サイズと同じ直径でなければなりません。
5. 将来の修理などでアクセスできる場所を選んでください。
6. システム操作開始の前に、推奨量のオイルを抜け口接続部に通してチャージします。
7. ろう付けの最中、セパレータは冷たくしておいてください。
8. オイルセパレータがコンデンサより低い位置にある場合は、液体冷媒がセパレータに入らないように注意してください。
9. 漏れをチェックし、漏れていないことを確認してください。
10. オイルセパレータと相互接続管を空にします。
11. 新しいセパレータのオイルレベルは頻繁にチェックしてください。

ご質問があります？ 1-800-552-9300、630. 293. 5910 で電話するか、または  
[temprite@temprite.com](mailto:temprite@temprite.com) メールでご連絡ください。